

## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月6日

上場会社名 横浜丸魚株式会社  
 コード番号 8045 URL <http://www.yokohama-maruu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芦澤 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 小島 雅裕  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 045-459-2921

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,546	0.4	10		136	9.2	80	31.7
2019年3月期第1四半期	11,590	2.7	17		125	16.3	118	11.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 212百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 71百万円 ( 84.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	11.42	
2019年3月期第1四半期	16.74	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,807	12,379	69.6
2019年3月期	18,371	12,676	69.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 12,393百万円 2019年3月期 12,691百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				12.00	12.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	1.2	10	76.8	165	14.5	110	45.8	15.57
通期	50,000	0.7	190	2.5	440	1.6	300	26.3	42.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	7,261,706 株	2019年3月期	7,261,706 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	194,572 株	2019年3月期	194,572 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	7,067,134 株	2019年3月期1Q	7,067,134 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

以上の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続いている一方で、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題など世界経済の不確実性は高く、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの中核事業であります水産物卸売事業におきましては、消費者に根付いた低価格志向に加え、国際的な水産資源の需要拡大に伴う取引価格の高騰や物流コストの上昇の影響もあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画「MMプラン4th Stage」の最終年度となります3年目にあたり、グループ一丸となった顧客密着型営業の展開の実現を目指し、定量目標に少しでも近づくべく邁進しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、ゴールデンウィーク10連休後の消費の減退感も影響し、売上高11,546百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ43百万円(△0.4%)の減収となり、また、在庫の評価損を計上したこともあり、売上総利益も減少いたしました。営業損失は10百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ7百万円(前年同期 営業損失17百万円)の改善となり、また、経常利益は136百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ11百万円(9.2%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ37百万円(△31.7%)の減益となりましたが、これは前第1四半期連結累計期間に固定資産譲渡に伴う固定資産売却益53百万円を特別利益に計上したことが主な要因であります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (水産物卸売事業)

売上高は9,122百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ11百万円(△0.1%)の減収となりましたが、営業損失は43百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ23百万円(前年同期 営業損失67百万円)の改善となりました。

## (水産物販売事業)

売上高は2,336百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ32百万円(△1.4%)の減収となり、営業利益も6百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ13百万円(△66.4%)の減益となりました。

## (不動産等賃貸事業)

売上高は30百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ1百万円(△3.3%)の減収となり、営業利益も21百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ0百万円(△2.8%)の減益となりました。

## (運送事業)

売上高は57百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ1百万円(1.9%)の増収となり、営業利益も4百万円と前第1四半期連結累計期間に比べ0百万円(21.2%)の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、17,807百万円と前連結会計年度末に比べ563百万円減少しました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少131百万円、時価評価等による投資有価証券の減少404百万円によるものであります。

負債は、5,428百万円と前連結会計年度末に比べ266百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少91百万円、未払法人税等の減少43百万円、投資有価証券の時価評価等に伴う繰延税金負債の減少129百万円によるものであります。

純資産は、12,379百万円と前連結会計年度末に比べ297百万円減少しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少294百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月17日に公表いたしました数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,100	2,177
受取手形及び売掛金	4,344	4,212
商品及び製品	1,384	1,312
その他	82	45
貸倒引当金	△513	△519
流動資産合計	7,399	7,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,254	1,240
土地	1,714	1,714
リース資産(純額)	77	69
その他(純額)	86	84
有形固定資産合計	3,132	3,108
無形固定資産		
ソフトウェア	140	182
その他	12	11
無形固定資産合計	152	194
投資その他の資産		
投資有価証券	7,581	7,176
長期貸付金	7	7
破産更生債権等	484	471
その他	55	55
貸倒引当金	△442	△435
投資その他の資産合計	7,686	7,275
固定資産合計	10,971	10,578
資産合計	18,371	17,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,890	2,799
未払法人税等	81	38
引当金	52	10
その他	333	406
流動負債合計	3,358	3,254
固定負債		
退職給付に係る負債	555	532
資産除去債務	25	25
繰延税金負債	1,466	1,336
その他	288	278
固定負債合計	2,335	2,173
負債合計	5,694	5,428
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,541	1,541
資本剰余金	402	402
利益剰余金	7,602	7,598
自己株式	△107	△107
株主資本合計	9,439	9,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,252	2,958
その他の包括利益累計額合計	3,252	2,958
非支配株主持分	△14	△14
純資産合計	12,676	12,379
負債純資産合計	18,371	17,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	11,590	11,546
売上原価	10,762	10,727
売上総利益	827	819
販売費及び一般管理費	845	829
営業損失(△)	△17	△10
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	138	144
その他	2	2
営業外収益合計	143	147
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	125	136
特別利益		
固定資産売却益	53	—
特別利益合計	53	—
税金等調整前四半期純利益	178	136
法人税、住民税及び事業税	60	55
法人税等調整額	△0	0
法人税等合計	59	55
四半期純利益	118	81
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	118	80

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	118	81
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46	△294
その他の包括利益合計	△46	△294
四半期包括利益	71	△212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71	△213
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	9,133	2,369	31	55	11,590	—	11,590
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	888	16	8	28	941	△941	—
計	10,021	2,385	40	84	12,531	△941	11,590
セグメント利益又は損失 (△)	△67	20	22	3	△21	3	△17

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、棚卸資産の未実現利益△1百万円及びセグメント間取引消去4百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	9,122	2,336	30	57	11,546	—	11,546
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	889	7	8	29	935	△935	—
計	10,011	2,344	39	86	12,481	△935	11,546
セグメント利益又は損失 (△)	△43	6	21	4	△11	0	△10

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、棚卸資産の未実現利益0百万円及びセグメント間取引消去0百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。